

2022

総務常任委員会記録

議会 閉会中

令和4年2月9日（水曜日） 開議

令和4年2月9日（水曜日） 散会

西いぶり広域連合議会

総務常任委員会審査事項

令和4年2月9日（水）

室蘭市議会第1会議室

開議 午後 2時00分

散会 午後 2時08分

日程	番号	件名	結果
1	報告事項	広域連合の運営に関する事項 1 ごみ処理費・施設整備費の見通しについて	

○出席委員（13名）

委員長 早川昇三

副委員長 森太郎

委員 板垣正人 五十嵐篤雄 真鍋盛男

石澤清司 細川昭広 常磐井茂樹

千田文孝 天神林美彦 堀博志

辻浦義浩 阿部正明

○欠席委員（1名）

委員 木村辰二

○出席理事者

<西いぶり広域連合事務局>

安	田	事務局長
鈴	木	総務課長
松	下	総務課主幹
藤	谷	総務課主幹

総 務 常 任 委 員 会 記 録

令和4年2月9日（水曜日）

午後 2時00分 開議

○早川委員長 ただいまから総務常任委員会を開会いたします。

なお、本日は木村委員から欠席する旨連絡を受けております。

それでは、所管事項の審査を行います。

広域連合の運営に関する事項について理事者の報告を求めます。

○安田事務局長 本日は、総務常任委員会を開催いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、広域連合の運営に関する事項といたしまして、ごみ処理費・施設整備費の見通しにつきまして御報告を申し上げ、御理解を賜りたいと存じます。

報告事項の詳細につきましては鈴木総務課長から御説明いたしますので、よろしく願います。

以上でございます。

○鈴木総務課長 報告事項でございますごみ処理費・施設整備費の見通しにつきまして御説明いたします。

資料につきましては、委員会報告事項資料1-1、1-2、1-3でございます。

初めに、資料1-1を御覧いただきたく存じます。初めに、1の作成の目的でございますが、令和元年11月に関係市町の財務上の調整を行うための参考資料として作成したごみ処理費・施設整備費の見通しについて、その後のメルタワーの運転保守管理費の見込み、新中間処理施設に係る事業者との契約、最終処分場改修時期の見直し、長寿命化計画策定などを踏まえ、現時点での見通しを推計し、お示しするものでございます。

次に、2の経費の概要についてでございますが、令和元年11月1日に開催いただきました総務常任委員会でお示しいたしましたごみ処理費・施設整備費の見通しから、現在まで事業の進捗等もございましたので、実績値や新たな事業などを踏まえまして見直しを行ったものでございます。前回と比較が可能な令和4年度～令和11年度の事業費、一般財源で比較を行ったものでございます。

Iのメルタワーでは、令和6年9月末までの稼働等に係る運転保守管理費、同稼働に伴うスラグ運搬などにより事業費で3億4,000万円の増、一般財源で3億3,000万円の増。

IIの新中間処理施設では、運営・維持管理業務委託契約額減などにより、事業費で4億2,000万円の減。一般財源におきまして当初当広域連合で起債を行う予定でございましたことから、各年度の起債償還分を一般財源分としてお示ししておりましたが、関係市町が起債を行うこととなりましたので、当連合におきまして20年間で起債償還を行う予定でございました建設事業費が令和4年度～令和6年度の関係市町負担金に集約されたこと

により109.5億円の増となっております。

Ⅲの最終処分場では、ブルドーザーの更新、長寿命化計画に係る水処理棟の動力盤、制御盤、各種ポンプ類の更新などにより、事業費で1億9,000万円の増、一般財源で7,000万円の増。

Ⅳのリサイクルプラザでは、危険ごみの処理経費、長寿命化計画に係る資源ごみ処理のコンベヤー、圧縮処理機の改修費などにより、事業費、一般財源ともに5億円の増。

全体では事業費で6億1,000万円の増、一般財源で118億5,000万円の増となっております。

次に、3の推計の考え方についてでございます。メルトタワーの事業費につきましては、平成29年度～令和元年度の運転保守管理費、旧特例委託費などの平均額を基本とし、令和4年度には老朽化対策分を加え、見込額としてございます。

新中間処理施設につきましては、建設費を令和2年10月に契約締結いたしました建設工事請負契約額としてございます。また、前回の見通しでは広域連合での起債としておりましたが、関係市町と協議の結果、今回につきましては関係市町が起債することとして見込んでございます。なお、令和4年～令和26年度の期間全体で比較した場合は下の表のとおりとなり、全体経費で11億3,000万円の減、一般財源で8億5,000万円の減となっております。次に、旧解体費では、新たに解体調査、設計、解体工事施工監理及び土壌汚染対策工事に係る経費を見込みました。また、解体工事の財源といたしまして地方債を見込んだものとしてございます。運営費では、令和2年10月に契約締結いたしました運営・維持管理業務委託契約額としてございます。

続きまして、最終処分場につきましては、運営費は現在と同程度の費用がかかることを前提とした上で、人件費上昇分を見込んだものとしてございます。施設整備分は、ブルドーザー及びパワーショベルの更新費用を見込むとともに、最終処分場の改修時期を後年度としてございます。長寿命化計画分は、公共建築物長寿命化計画に基づく費用を見込んだものとしてございます。

続きまして、リサイクルプラザにつきましては、運営費は現在と同程度の費用がかかることを前提とした上で、人件費上昇分を見込んだものとしてございます。長寿命化計画分は、公共建築物長寿命化計画に基づく費用を見込んだものとしてございます。

資料1-2及び資料1-3につきましては、概要、構成の御説明をさせていただきます。初めに、概要でございますが、資料1-2につきましては令和4年度～令和13年度の今後10年間の見通しをお示ししたものでございます。資料1-3につきましては、平成23年度～令和2年度の10年間の実績を示した内容となっております。

次に、構成でございますが、資料1-2、1-3ともに上段の表は施設ごとの事業費と関係市町負担金で徴収いたします一般財源分を記載してございます。同じく、下段の表につきましては、上段の表でお示しいたしました事業経費につきまして市町ごとの負担額をお示ししたものとなっております。

説明については以上でございます。

○早川委員長 質疑を行います。質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○早川委員長 以上で質疑を終了いたします。

これをもちまして総務常任委員会を散会いたします。

午後 2時08分 散会

西いぶり広域連合議会委員会条例第26条第1項の規定により署名する。

総務常任委員会 委員長